

平成26年度

「地域連携型インターンシップ」
アンケート集計結果（学生対象）

北九州地域産業人材育成フォーラム
平成26年11月5日

1. アンケート概要

実施期間：H26年7月28日～9月30日

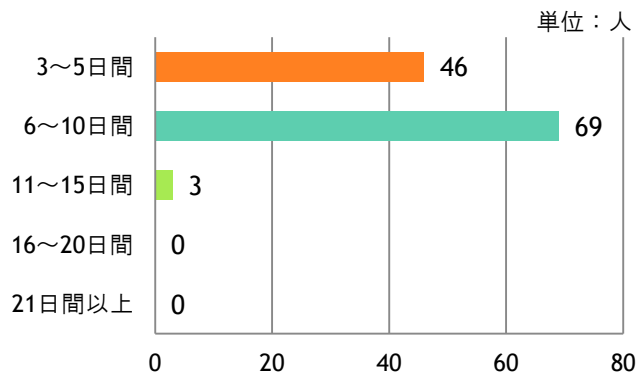
対象者：H26年度 インターンシップ参加学生

137名

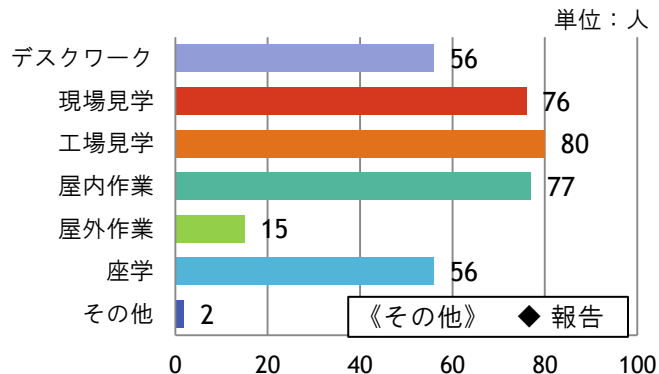
(九州工業大学、北九州市立大学、西日本工業大学、北九州高専)

回答数：118名(回収率 86%)

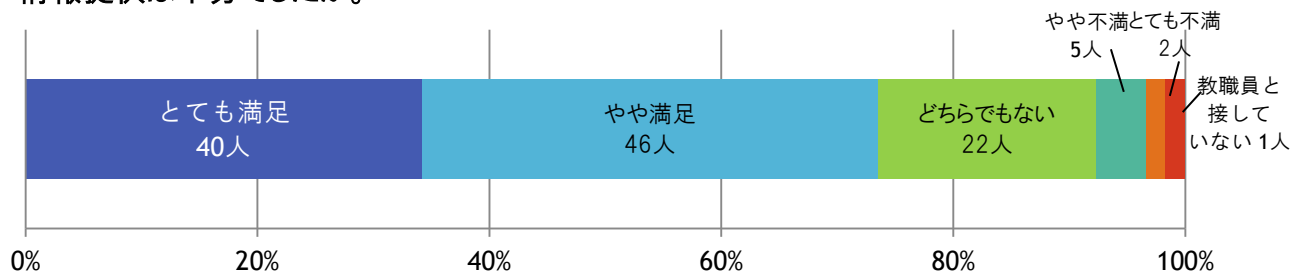
2. 実習日数(実働日数)について



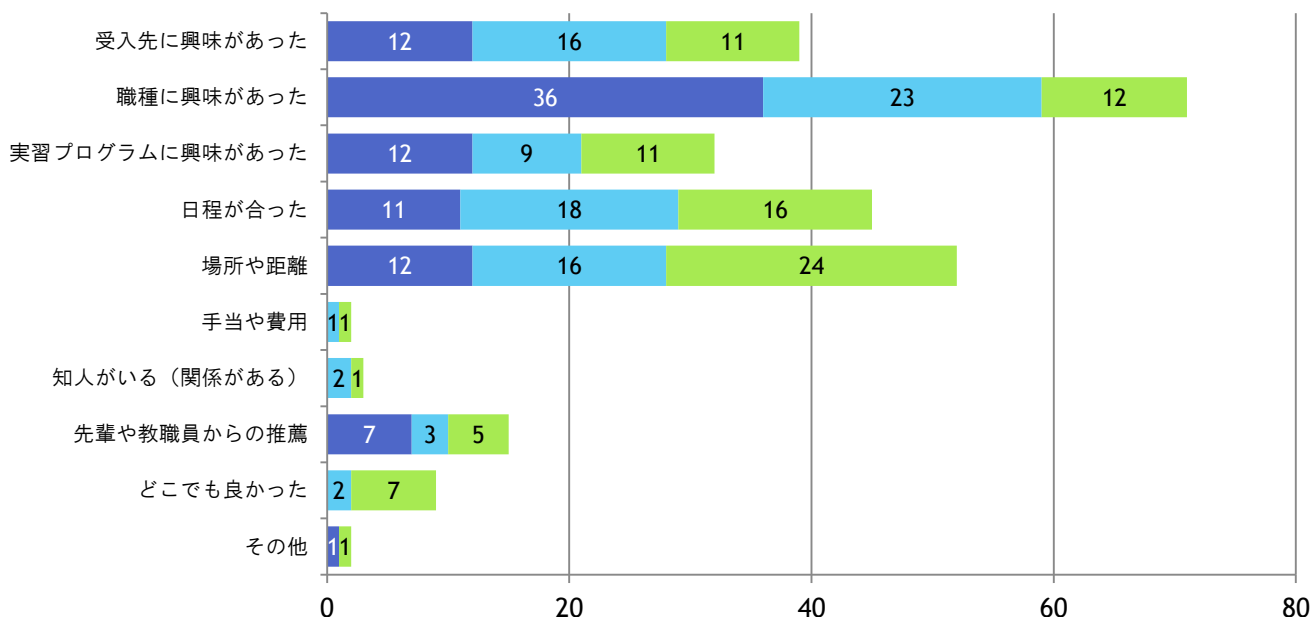
3. 主な実習内容について(複数回答可)



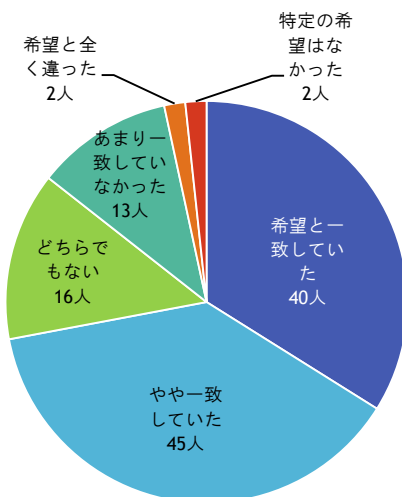
4. 実習先を決めるにあたり、教職員・学校担当者・コーディネーターからの説明や情報提供は十分でしたか。



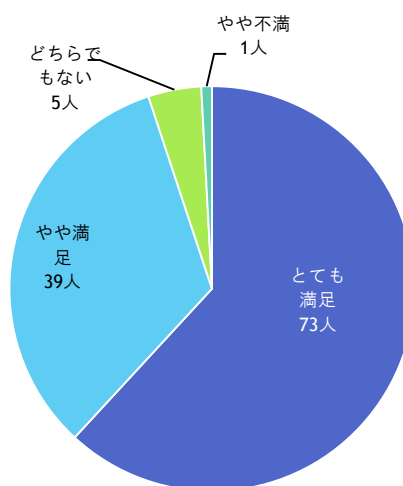
5. 実習先を決めた理由は何ですか。(優先順位1～3位を回答)



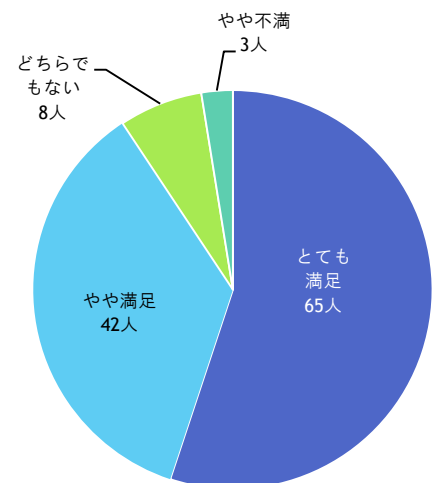
6. 実習内容は希望するものと一致していましたか



7. 実習先での説明や指導は十分でしたか。



8. 総合的な満足度



9. 実習へ行く前後での考え方の変化について（自由筆記・抜粋）

◇社会人と学生との違いを実感した

11 件

- ・社会に出る厳しさを痛感した。貴重な社会経験を積むことができた。
- ・学生である自分達は、まだまだ楽をしていると実感し、社会にでても通用するように挨拶をせめてきちんとしていました。

◇地元の企業や中小企業に関して興味をもった

3 件

- ・以前にも比べ自分の住んでいる地域に興味をもつようになった。
- ・自分が行った会社に対して、少し行く前より興味がとてもわき、そこで就職したいと思った。

◇視野が広がった・成長できた

30 件

- ・実習が終わった後、就職するまでの時間を有効に使って、まだまだたくさんのことを勉強しなければならないと思った。
- ・実習中に、先を見通して行動するよう指導いただいたので、先を見て行動するようになった。自分のしなければならないことをまとめて、予定を立てるようになった。

◇仕事・企業に対する考え方

35 件

- ・仕事に対する考え方が変わりました。皆さん真剣に自分の仕事に取り組んでおり、さらにはもっと良いものを作ろうと日々努力している姿にとても感動しました。就職先にはこのように自分がとことん好きで努力ができるようなところを選ぼうと思いました。
- ・実習に行く前は難しい仕事をさせられたりするのではないかと、社員の人に仲良くしてもらえないのではないかなど不安があったが、実際に実習に行くと社員の方は優しいしよく教えてくれるので、会社に対する印象がとてもよくなった。
- ・企業が行っている事業について、日常生活において気にするようになった。

◇就職・将来について

17 件

- ・製造業への就職という考えが今まで無かったが、実習へ行った後に製造業への就職を考えに入れるようになった。
- ・就職活動をする際には、工場見学や企業研究が必要であることが改めてわかった。
- ・実習に行く前はこれからの自分の進路は大学編入としか考えていなかったが、実習に行き現場の方の意見を聞くことで進路について改めて考えることが出来た。

◇コミュニケーションの大切さ

4 件

- ・専門知識だけでなく、コミュニケーション能力がとても大事だと思いました。

10. 実習の感想（自由筆記・抜粋）

◇忙しい中、たくさんの方が私のためにたくさんいろいろなお話をして下さいました。とても貴重な経験ができたと感じている。インターンシップという企画、受け入れて下さった企業さんにとっても感謝をしている。

◇とても夏休みを有意義に過ごすことができたので、後輩にも行くことを勧めたいです。

◇5日間の実習では普段学ぶことができない体験が出来たが、やはりたくさんのことを深く学ぶには少し短いと感じた。

◇工場内で働く人を見ると、大学を出て分析作業の現場でその知識を生かして働いている人もいれば、高専を出て作業を行う人もいます。多種多様な人がいる中で働いていくことは、楽しくもあり、難しいのではないかと思います。企業の人は一丸となって働かれていたので、気持ちよく実習できました。

◇大学の授業で習った事が実際の仕事で使われており、日頃の勉強の大切さを改めて実感できた。会社説明や工場見学に加え、他社との打合せや製品試験の立ち会い、現場の生の雰囲気を感じることができた。自分の実力や適性がどのようなものか考える指標を得られた。

◇仕事場の雰囲気や仕事内容などその場に行かなければ学ぶことのできないものを見たくてインターンシップに行こうと思いました。しかしそれ以上のこと、仕事に対する考え方や人間関係などとても多くのことをインターンシップで学べたと思います。学校の実験で行ったばかりのことが出てきたときはとても驚きました。高専で習っていることが役に立つところが間近で見られて高専って素晴らしいなと改めて思いました。会社の人たちもとても仲が良いように見えたので自分もこのような働きやすい職場がいいなと思いました。ためになることばかりでインターンシップに行ったら良かったと思っています。

◇インターンの受け入れが初めてということで、企業の方も手探りの部分もありましたが、みなさんとてもよくしていただき勉強になりかつ楽しい実習となりました。実習生ということでどう振る舞えばいいのかわからず、終わって考えてみればもっと積極的に動けばよかったと思いました。（休憩時など）

◇会社で社員として過ごす一日がどのようなものなのか、そして技術者としての意識などを特に、実習先で働く社員の方たちから感じ取ることができたと思う。社員の方々が自分の仕事にとっても強い責任感を抱いていて、お客様の為、一緒に働く社員の為を考えて日々の仕事をこなしているのがとても素晴らしくかっこいいなと感じ、私もそのような技術者になれたら良いなと強く感じました。